

くふふ…

「煩惱」の気配を

たど
辿り…
街の外れまで
来てみれば…

ふろうしや
「浮浪者」どもの
すみか
棲家」で
あったか…

もあま…

…煩惱の濃さも
さることながら…

魔羅の雁首に
びっ…しり、と
こびりついておる
「恥垢」の臭気で…

眩暈が
しそうじやのう

お主ら…
揃いも揃って
それは
“不埒な欲”を
抱えておるな…?

!!

そうじゃの…

…“道行く
おなご
女子を拐かし…
皆で
犯してみたくて
たまらない”…

図星
じゃろう…?

くっくっく♡

恥じることは
ない…

かよう
斯様な
暮らしをして
おれば…
“陰に籠もる”のも
無理からぬこと
じゃ…

………!!

あゝ♡

お主ぬし…
さつそく
欲を満たす
つもりじゃなあ…っ？

!?

!?

よいよい♡

しせい
市井を
やす
安んずるも
じゅうにしんしょう
“十二神将”たる
われ
我の務め…

イ
イ
イ

ぬ
た
…
♡

今より
我が…
“街の女子の
代わり”となる
ゆえ…

おぬし
お主ら
みな
皆で

順繰りに…
なかよく
おかし
強姦し

“あか
恥垢”のぐとく
積みもった
日頃の鬱憤—

「はっ…」

「はっ…」

[illegible]



!?

!!

ほくれつ

くち口も
あ空いておるぞ

にゃ

くふふつ

さあさあ
“煩惱^{ばら}祓^{はら}い”の
まくあ幕開けじや

早い者勝ち
じゃぞ
どうする
どうする

わあ

くちゅくちゅ

!!

くち
口に含むと…
よりいっそう
凄まじい
のう…
っ…

החלפה

お
ち
ゃ
ん
♡

おすちゅっ♡

いほへ

…満足に…っ
ゆあ
湯浴みも叶わぬ
み
うえ
身の上とはっ…
♡

とかく
兎角
ちまた
巷は世知辛い
ものじゃあつ…

…仕方
あるまい…
♡

ここは
われ
我が
ひと
肌
ぬ
脱いでっ
……
♡

♡♡
「湯女」を
つと務めてやると
するかのう…っ



ほお~~~~…れ♡

あか

恥垢すり♡

じゃぞ~~~~…♡♡

ぐちゅ♡

す
ち
ん
♡

お
ち
よ
い

A blue, irregularly shaped object, possibly a piece of fabric or a stylized character, with a black outline and a black line running through it. It is surrounded by several red hearts and arrows, suggesting a theme of love or affection. The background shows a hand and a golden ring.



ほおくれ
ほれ

ンぐええッ!

!!

!!

!!

!!

!!

へっぴんぽんぽん
へっぴんぽん

ぐふ...
ふう...
ちと、張り切り
すぎた...か
のう...っ

いッ...
いかんっ...
ま...
えんげ
嘘下、がつ...
ま...
ま...にあ...わっ...

へっぴんぽん

へっぴんぽん

へっぴんぽん
へっぴんぽん
へっぴんぽん

へっぴんぽん
へっぴんぽん





アッ...アッ...アッ...

アッ...アッ...アッ...

アッ...アッ...アッ...

アッ...アッ...アッ...

アッ...アッ...アッ...



おっぱい

Hi! kawaii

おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい



お主ぬしら
三人…っ♡
なんと
粘ねばっはなこい精せい
放はなっんじやあ…っ♡を

延々 えんえん
 しつよう
 執拗に注がれて…
 外・下・上
 から

あや 危うく…
おほ 溺れるところ
じやったぞお…

刻々刻々

しかも…
くふっ♡

「果てる時」まで
三人同時とは
のう〜…♡

なかよ
仲良きことは
美しき哉♡

ほれ、
お主ら
三人の相手は
あとでまた
してやるゆえ…

今は
ほか
「他の同胞」に
譲るのじゃ♡

みな
皆、魔羅に
恥垢を
たっぷりつけて
己が手番を
待っておるでな…っ

くふっ♡

くふっ♡



イチャイチャ♡

ニヤニヤ♡

ハハハ♡

ハハハ♡

ハハハ♡

ハハハ♡

イチャイチャ♡

イチャイチャ♡

ニヤニヤ♡

ニヤニヤ♡

ハハハ♡

ハハハ♡

ハハハ♡

くふふっ

またもや
“腔内”で…
固あ〜い魔羅が、
震えておる
のう…っ

!!

ちゅこ
ちゅこ

こちらでも、
我慢汁…が
滲み出て
きおった、し…

!!

!!

!!

!!

ならば…

こちらで…っ
“左手”の…
扱く、動きを
早め…れば…っ…

!!

!!

!!

!!



おおお

!!

...VIRGIN...

!!

おおお

おおお

おおお

!!

おおお

...どこまでも
すなお
素直で...
じゅんぽく
純朴で...
♡♡♡



なんとっ...♡♡♡

♡...♡♡♡

びく...♡

びく...♡

びく...♡

びく...♡

♡...♡♡♡

♡...♡♡♡

♡...♡♡♡

ゴク...♡
ゴク...♡
ゴク...♡

あい
愛らしい...♡
者たち、よ...♡
...♡♡♡





.....♡♡♡.....



すっ

すっ

♡♡♡♡♡

ふふふ

……くふっ

うむうむ

三人揃って
“良い表情”を
しておるのう……

つぎもの
憑物が落ちた
ように
は晴れ晴れとして
おるっ……

ふふ

ふふ

こうして
我がお主らと
いくど
幾度も
まぐわ
交合い……

心地良お〜く
吐精させれば
させるほど……

市井の女子が
安らかに暮らせる
という寸法じゃ……

つくづく……
やり甲斐のある
“役回り”じやのう……

ふふ

む？

なんじゃ…
まだ知らぬ顔が
ちらほら
おるのう…

まったく…
この「巢」には
何匹…
おるんじゃあ…？

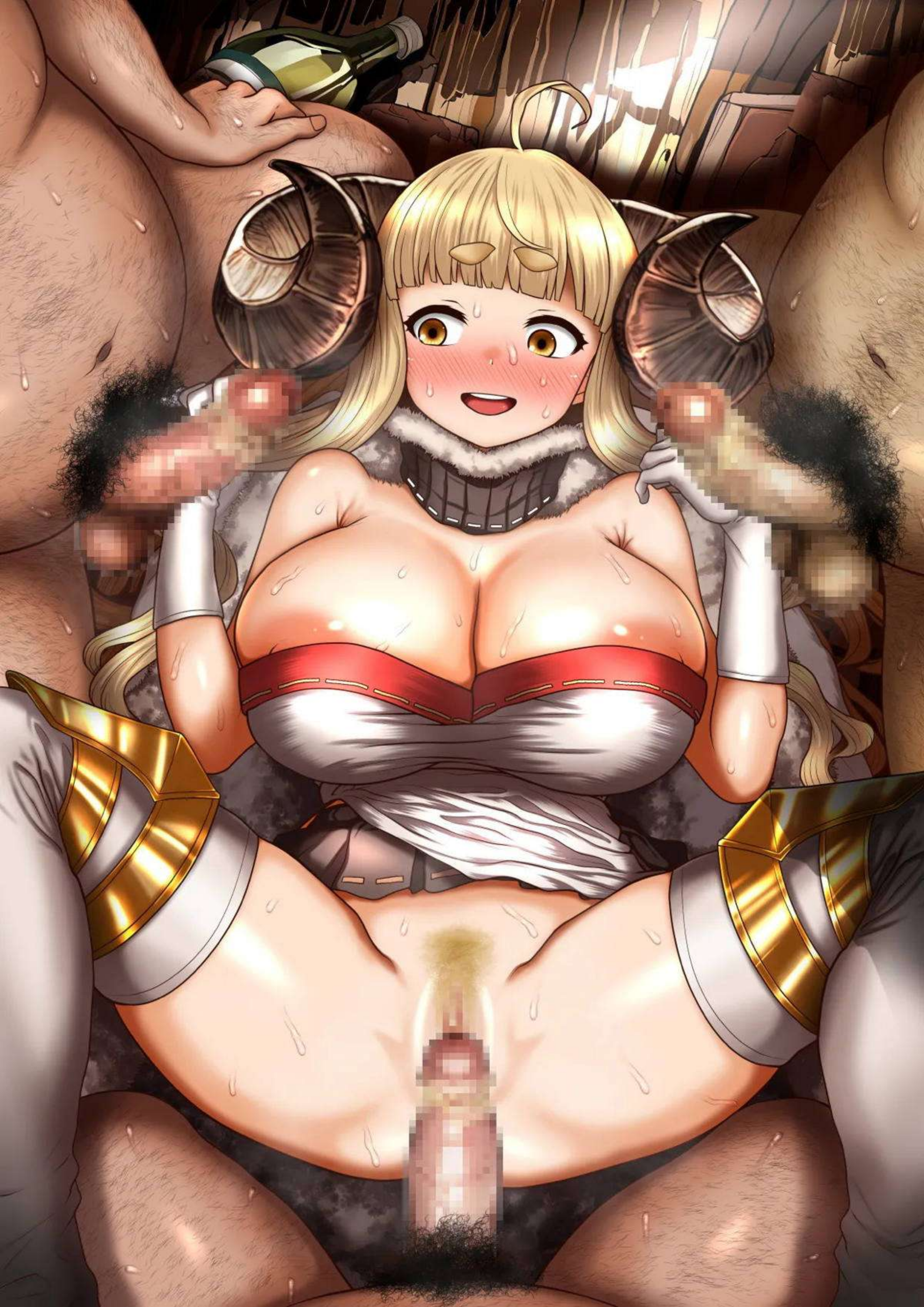
ならば、ほれ
バトンタッチ
じゃ

そう、
隅におる
お主ら二人

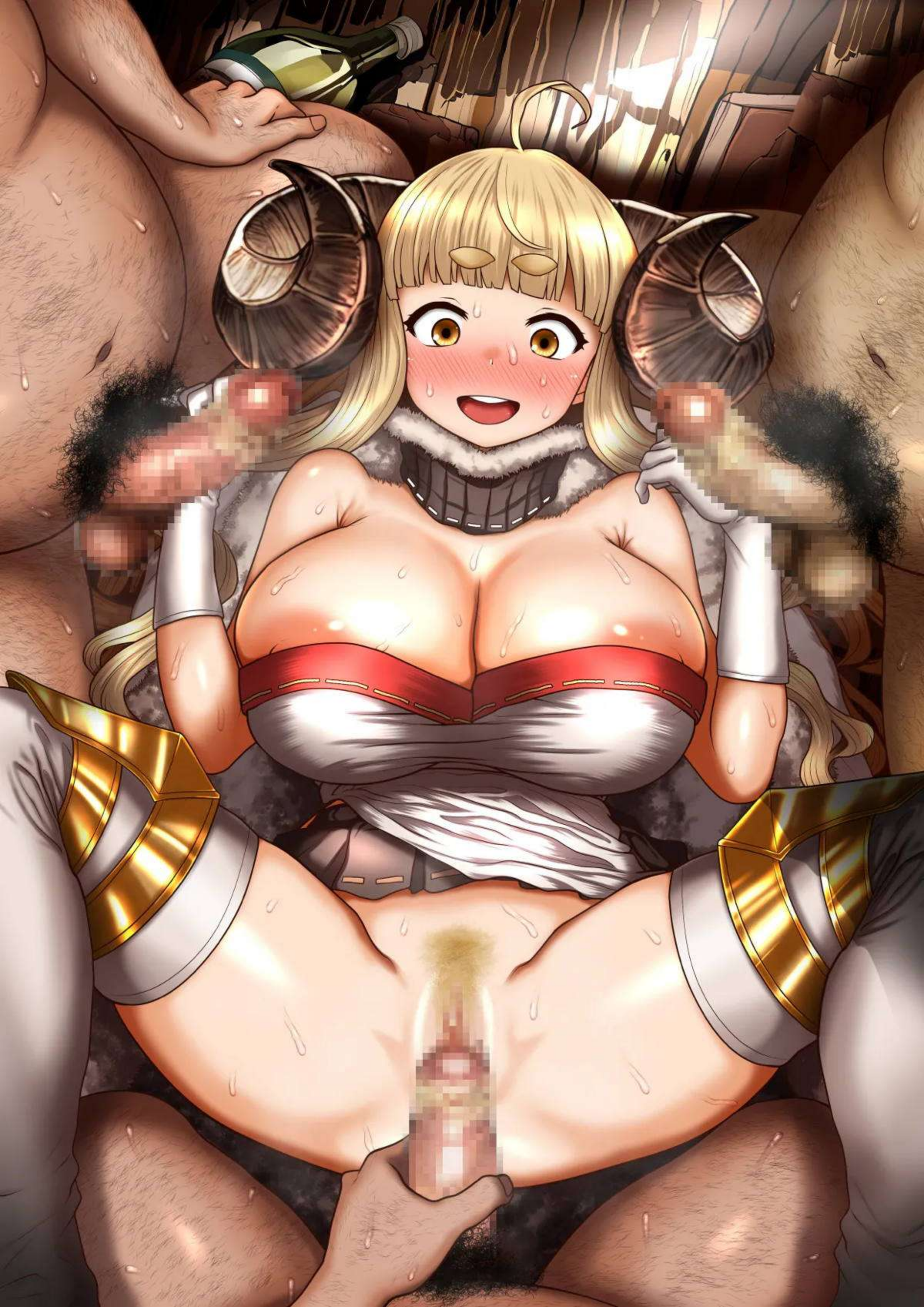
お主らも…
われからだ
我の女体で
ゆるりと恥垢を
落とすがよい

時間は…
いくらでも
あるからのう…？

くっく…

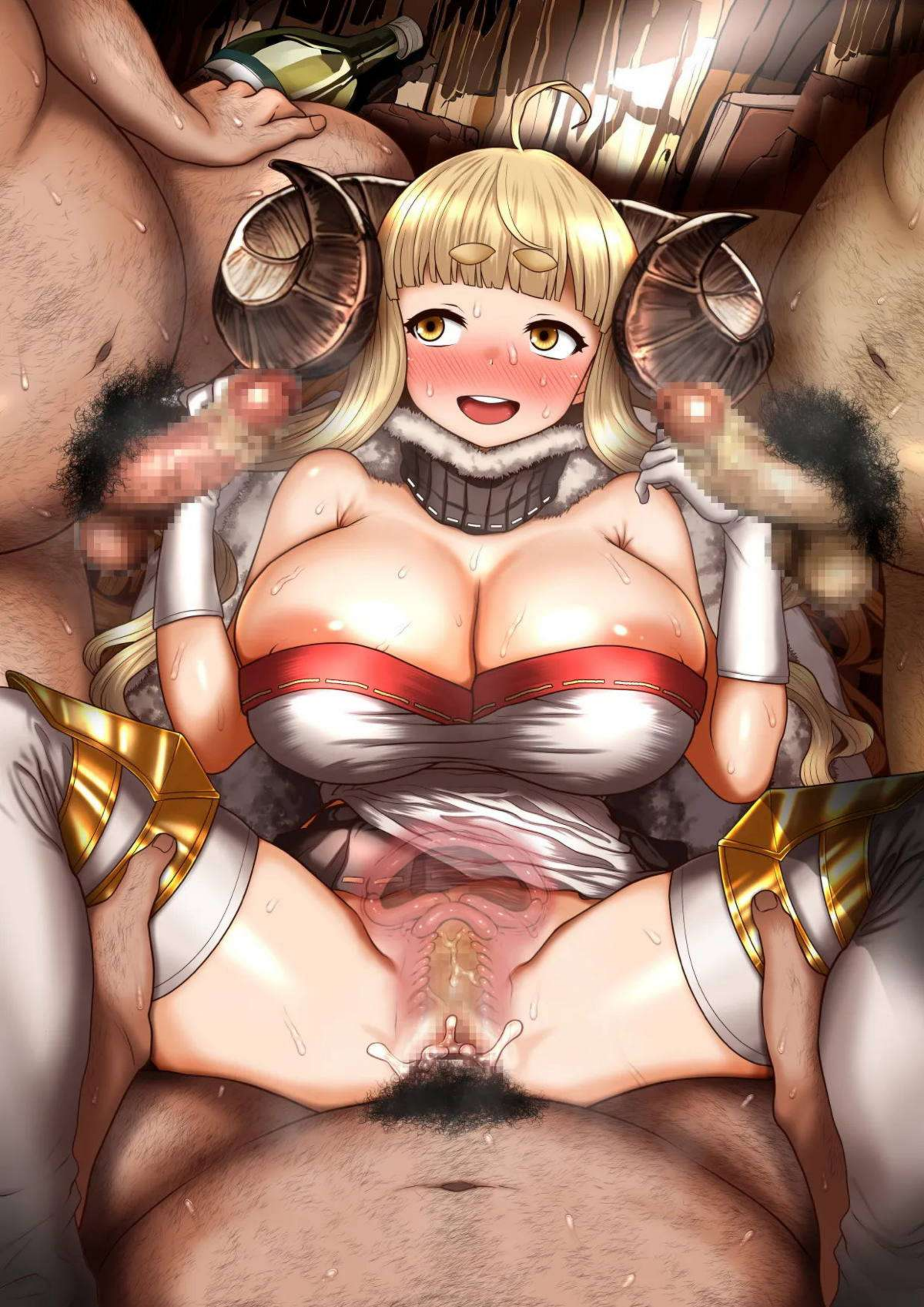














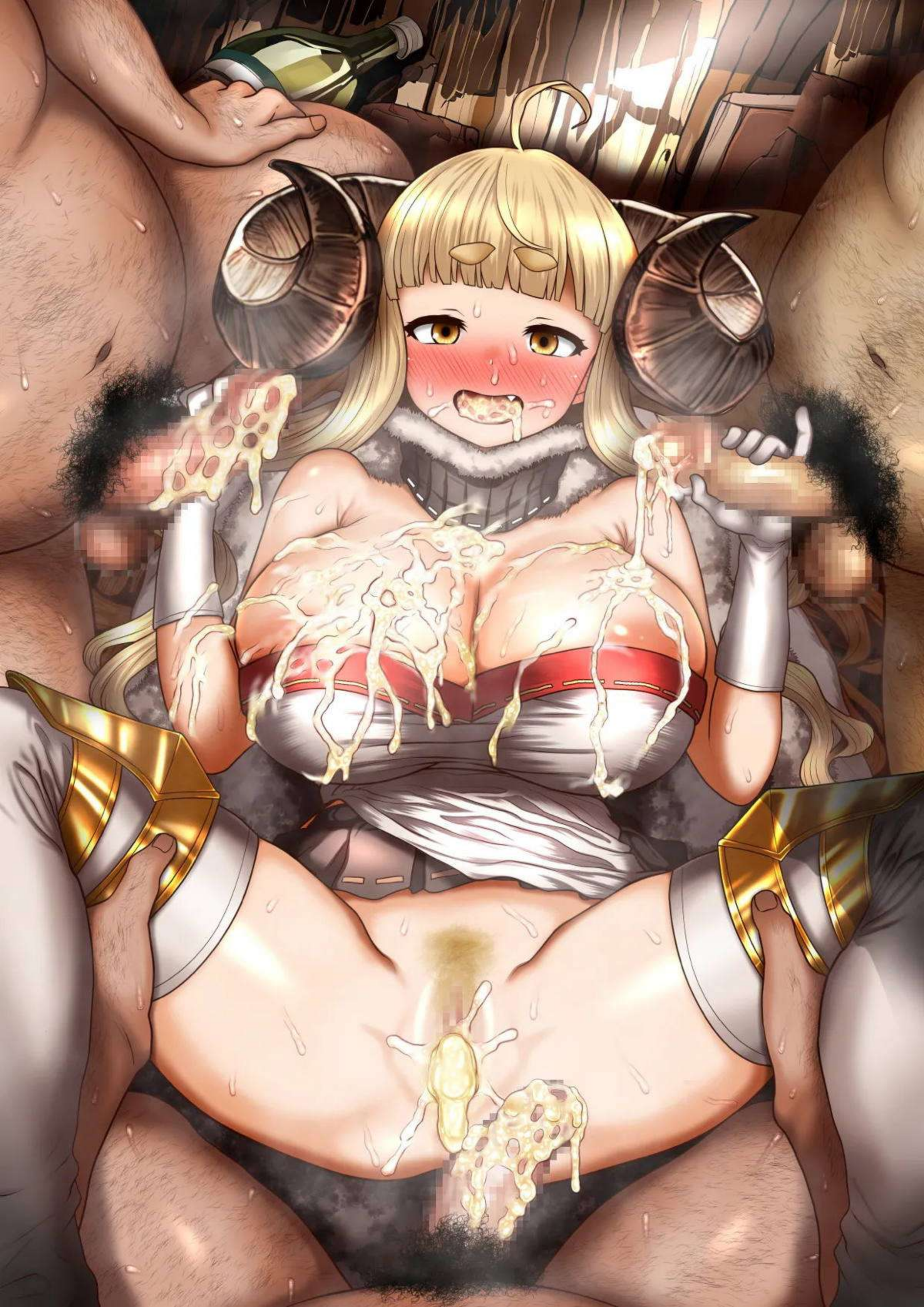


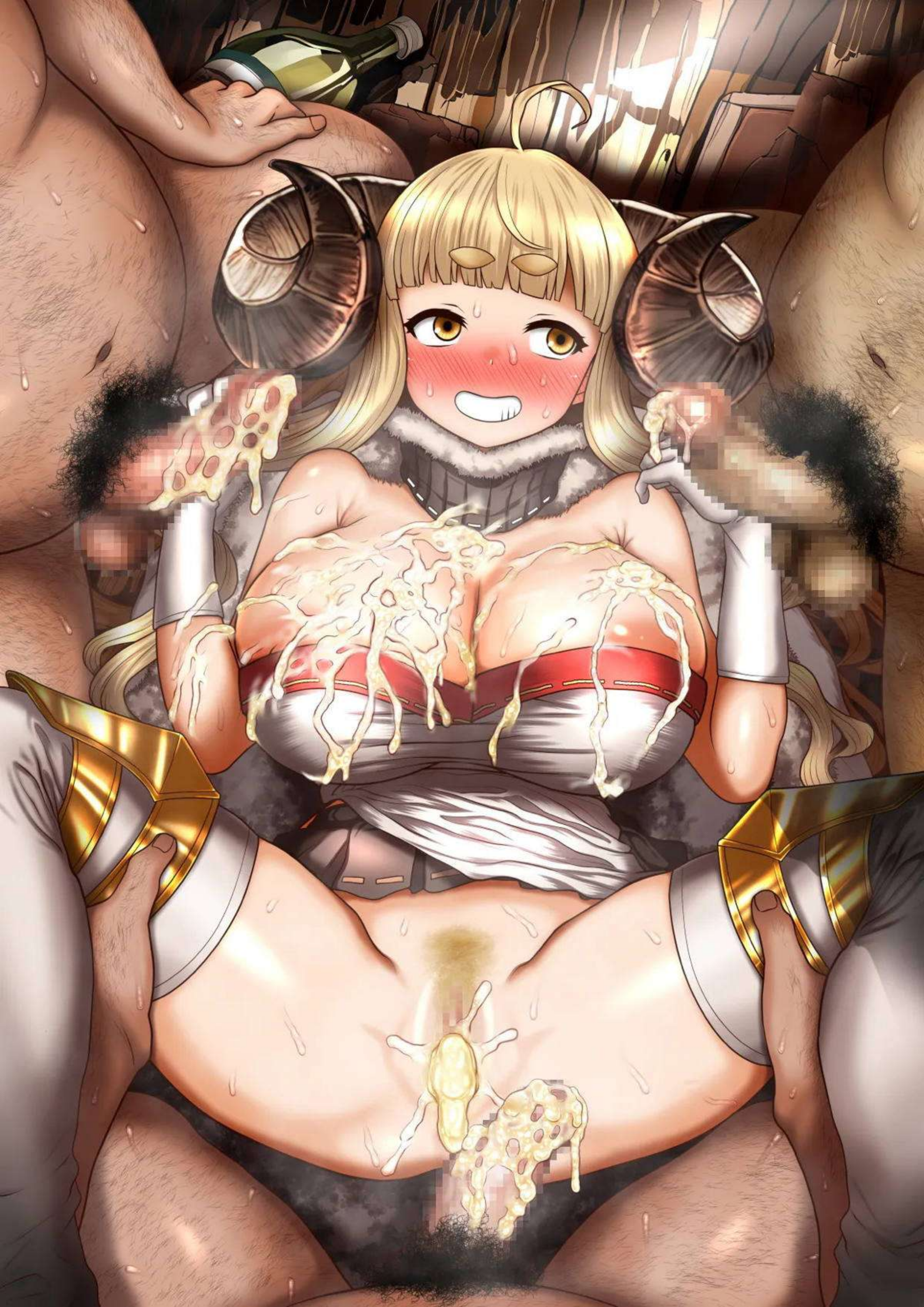


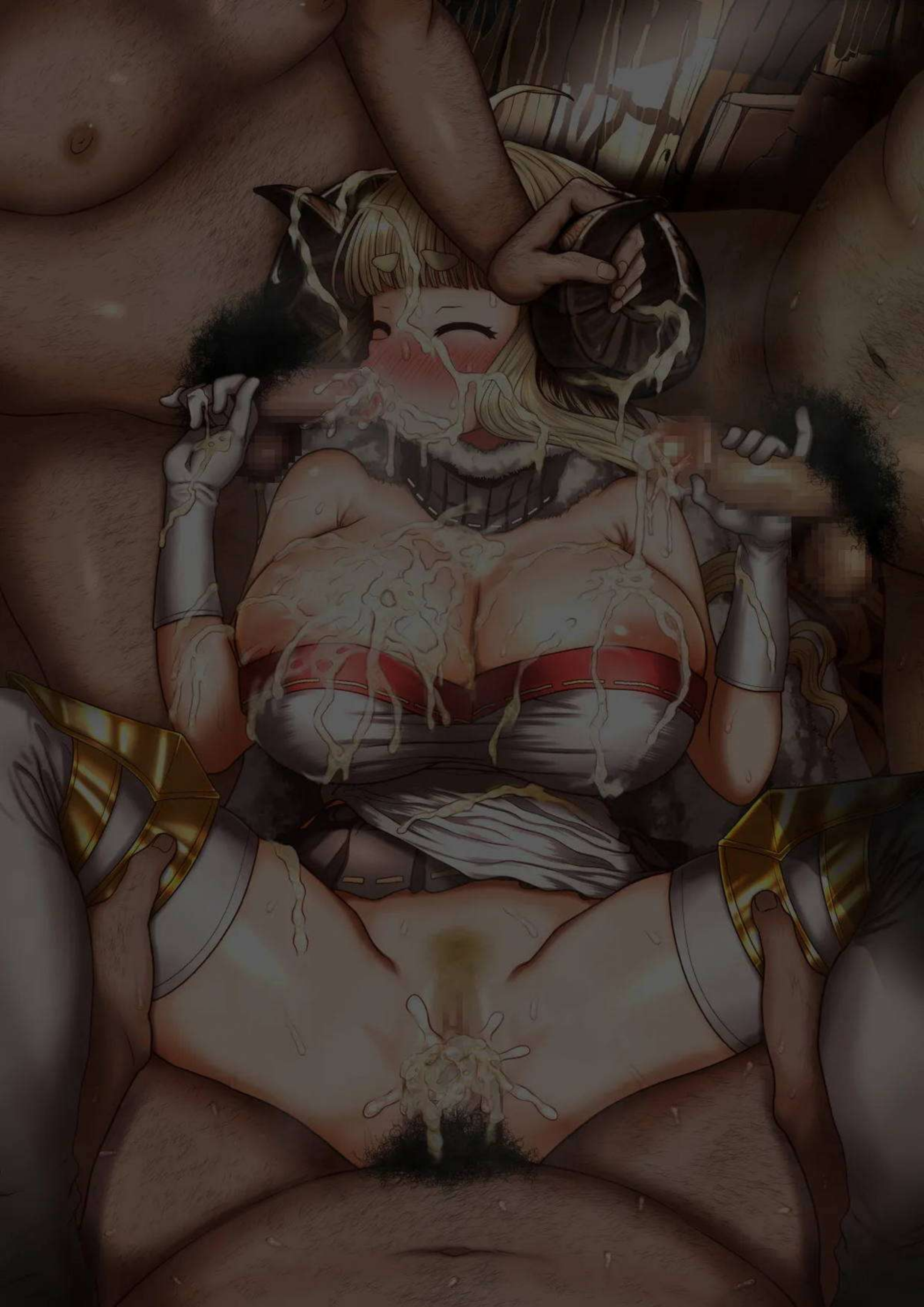


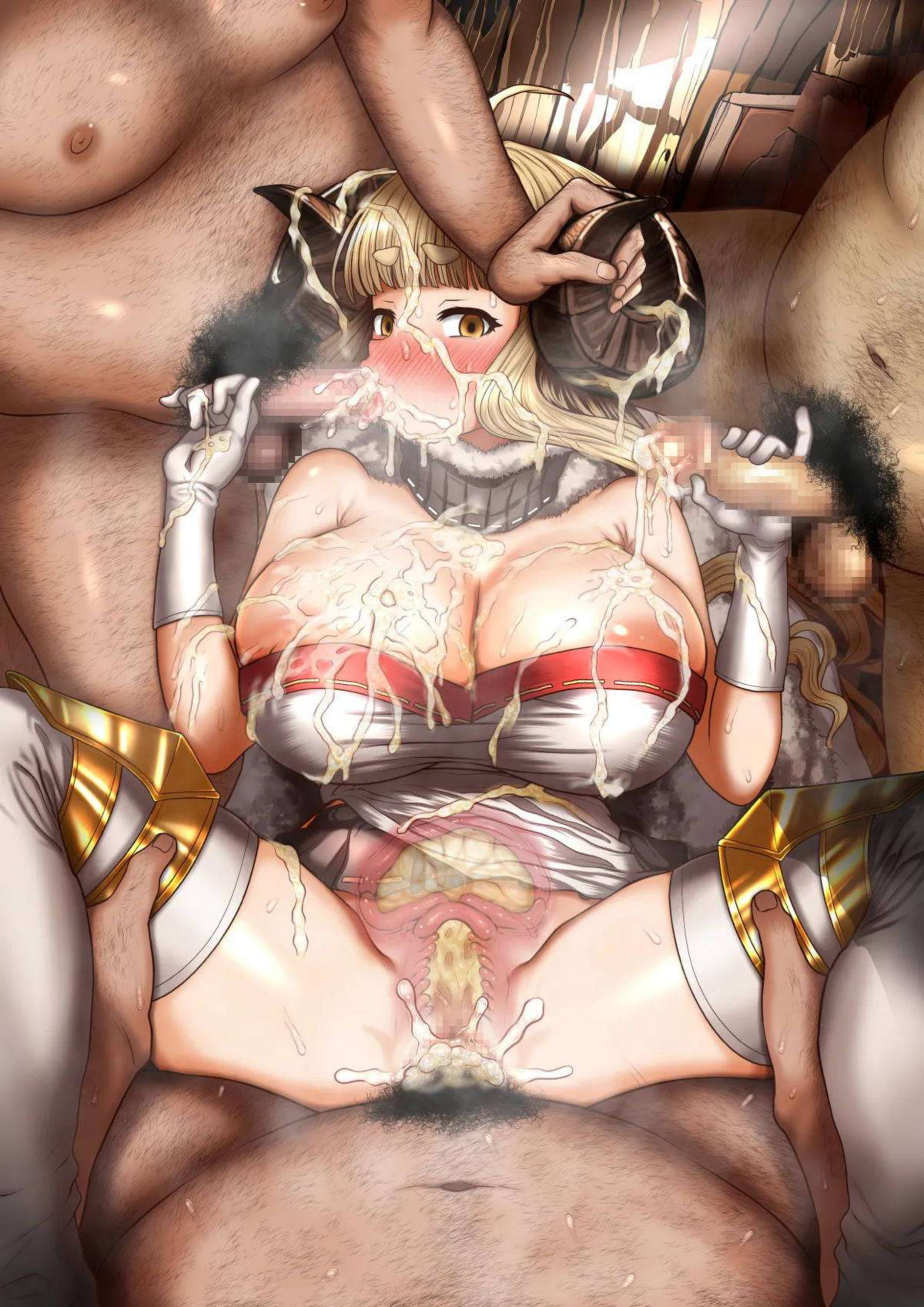






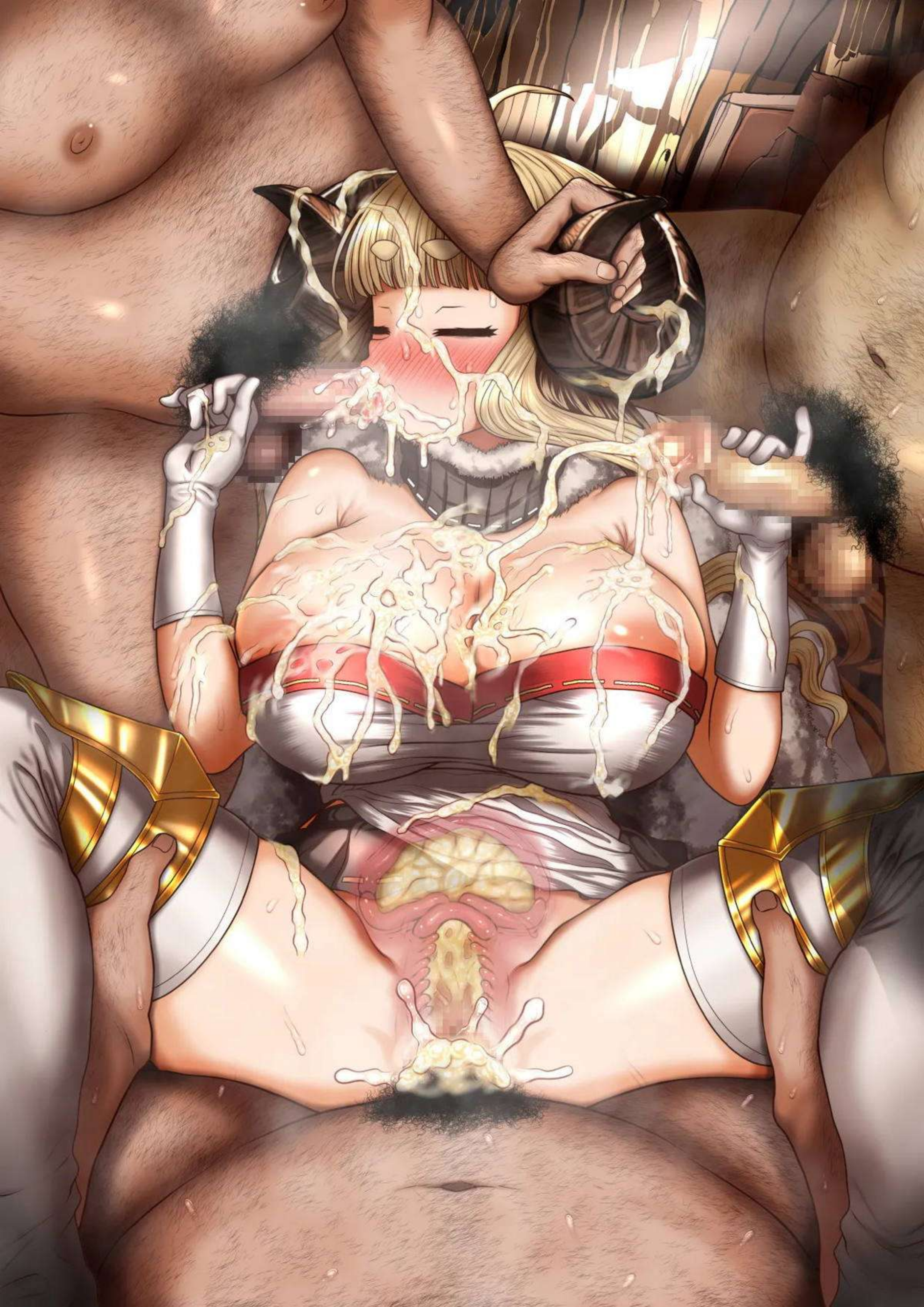


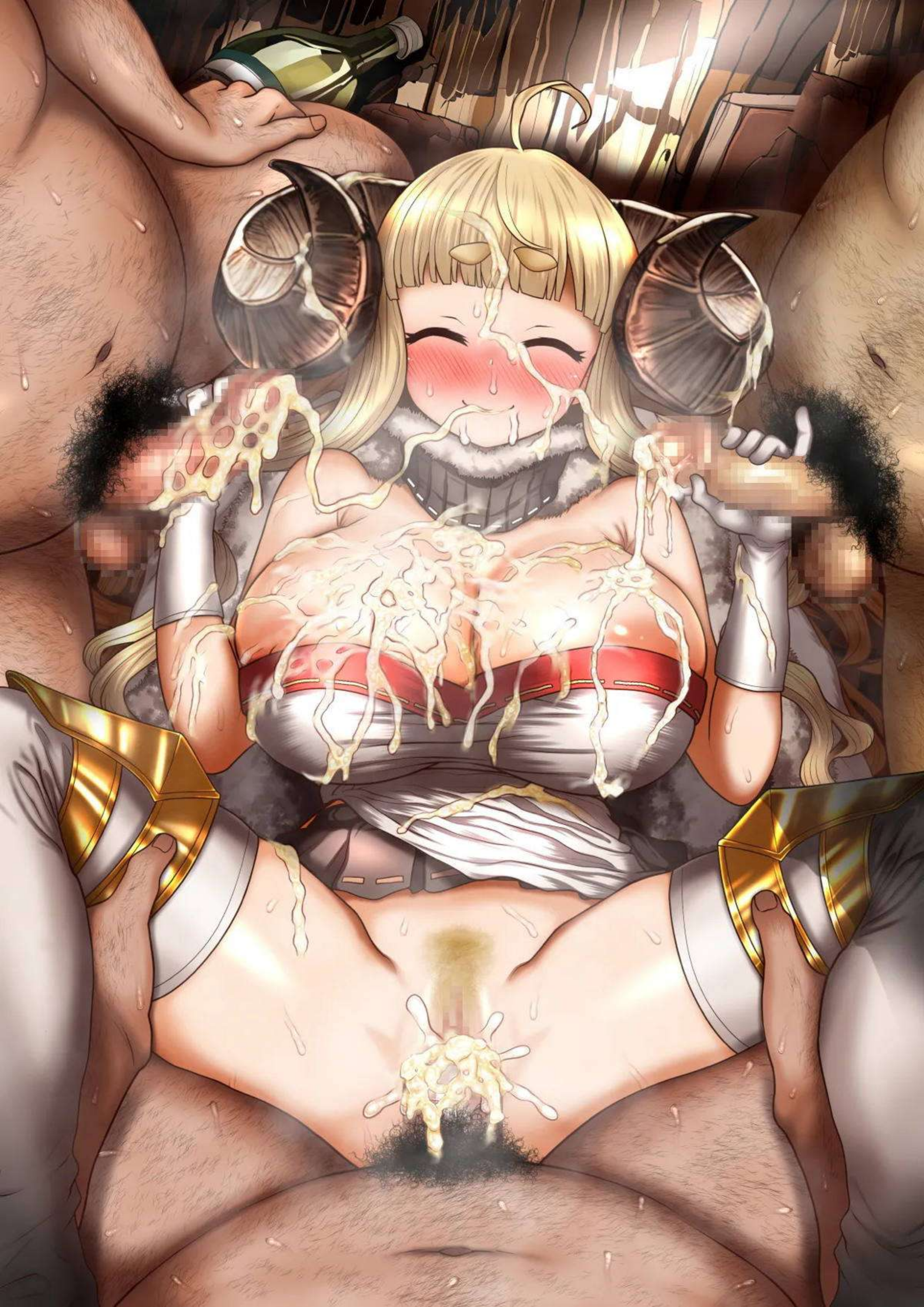


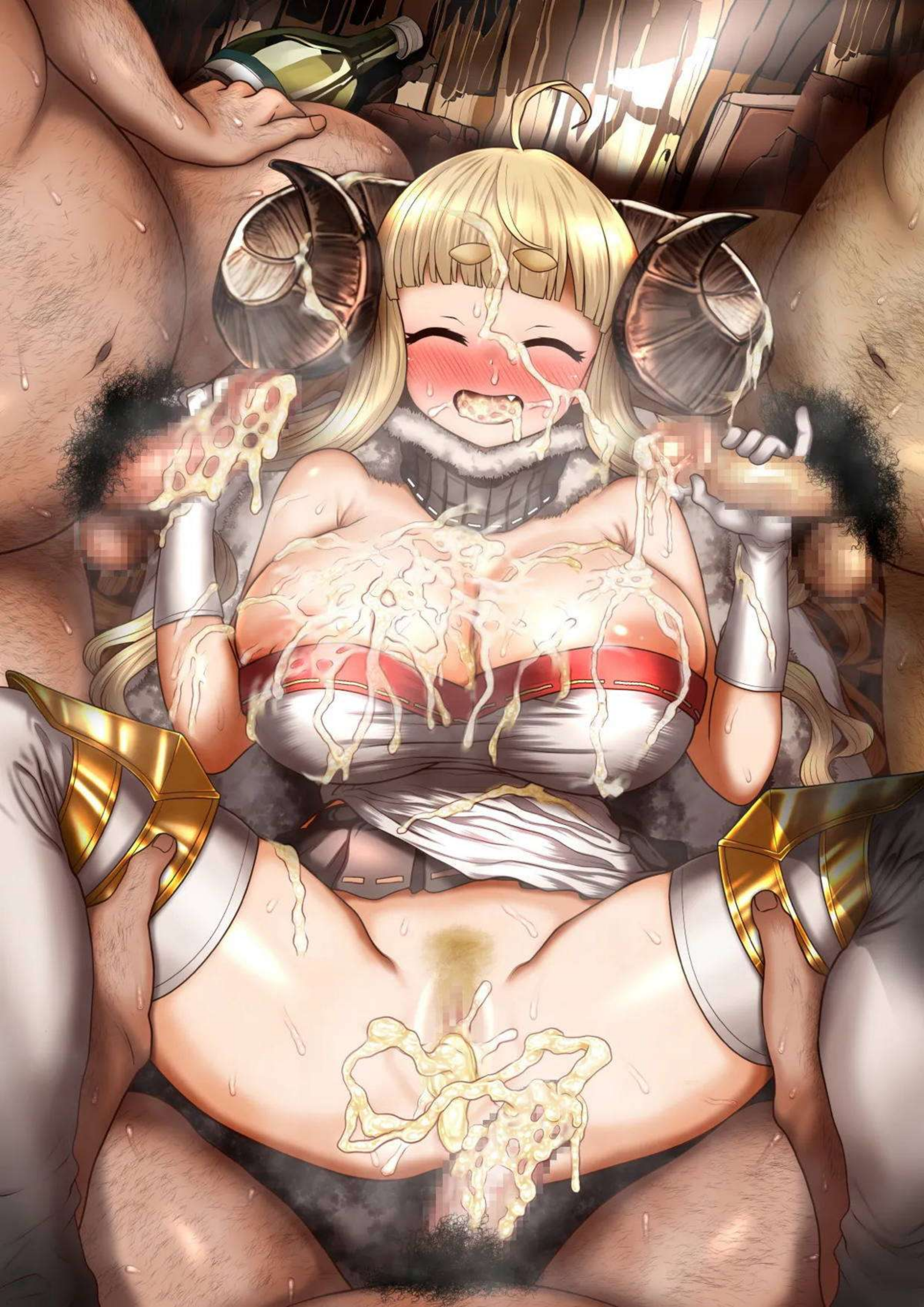




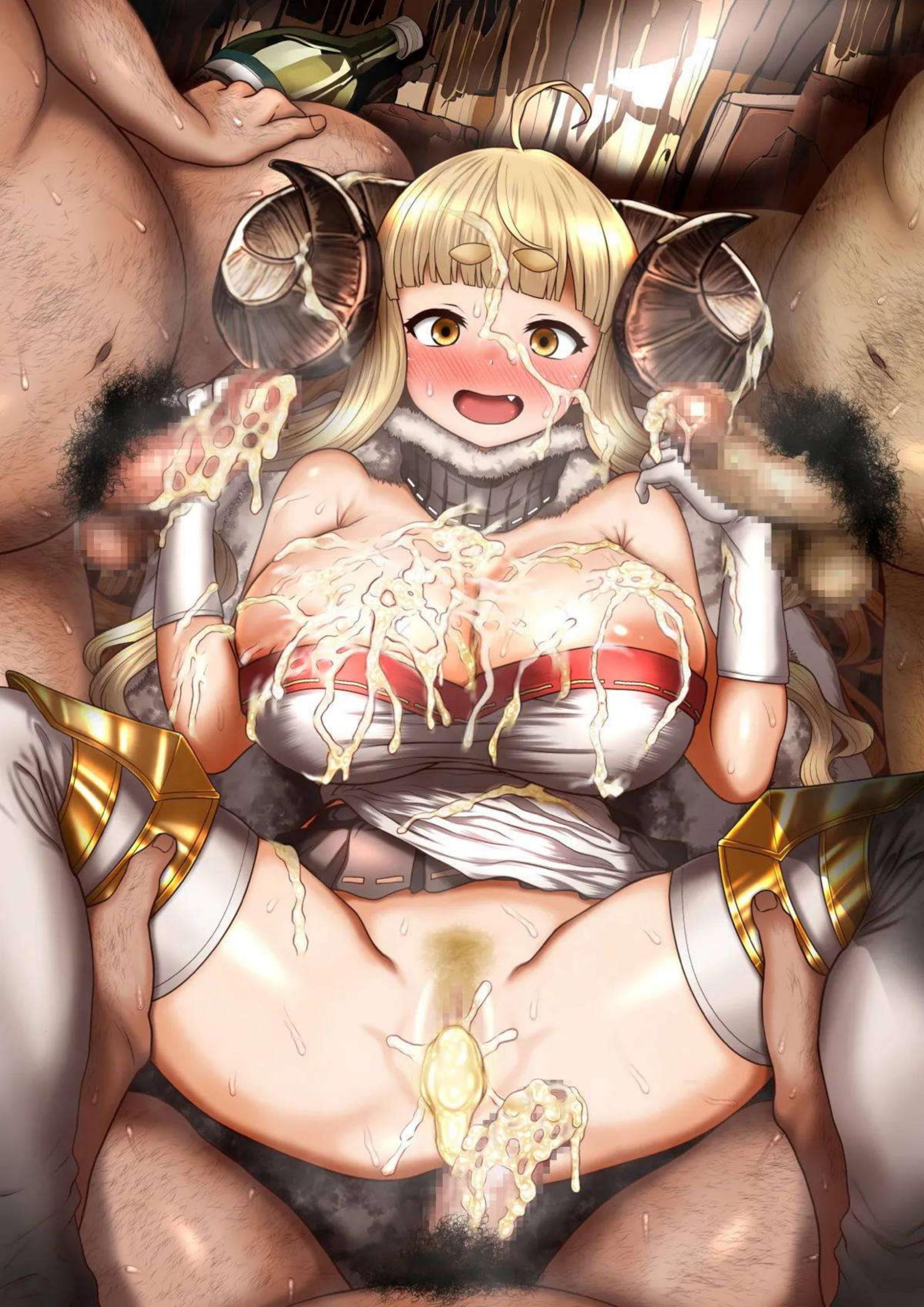












くふふ…♡

「煩惱」の気配を

たど
辿り…
街の外れまで
来てみれば…

ふろうしや
「浮浪者」どもの
すみか
棲家」で
あったか…♡

…煩惱の濃さも
さることながら…

魔羅の雁首に
びっ…しり、と
こびりついておる
「恥垢」の臭気で…

めまい
眩暈が
しそうじやのう
…♡

もあま

お主ら…
揃いも揃って
それは
“不埒な欲”を
抱えておるな…?

!!

そうじゃの…

…“道行く
おなご
女子を拐かし…
皆で
犯してみたくて
たまらない”…

図星
じゃろう…?

くっくっく♡

恥じることは
ない…

かよう
斯様な
暮らしをして
おれば…
“陰に籠もる”のも
無理からぬこと
じゃ…

………!!

あゝ♡

お主ぬし…
さつそく
欲を満たす
つもりじゃなあ…っ？

!?

!?

よいよい♡

しせい
市井を
やす
安んずるも
じゅうにしんしょう
“十二神将”たる
われ
我の務め…

イ
イ
イ

ぬ
た
…
♡



今より
我が…
「街の女子の
代わり」となる
ゆえ…

おぬし
お主ら
みな
皆で

順繰りに…
なかよく
おかし
強姦し

「あか
恥垢」のどく
積もった
日頃の鬱憤—

「It's No…」

「It's No…」
「It's No…」

Over

三三三



!?

!!

ほくれつ

くち口も

空いておるぞ

くふくふ

さあさあ
“煩惱祓い”の
幕開けじゃ

早い者勝ち
じゃぞ
どうする
どうする

あああ

くちくちくち

!!

くち
口に含むと…
よりいっそう
凄まじい
のう…
っ…

החלום שלי



おちよっ♡

か
す
ち
ょ
り
♡

くちゅん♡

A close-up photograph of a person's legs, likely a woman, wearing a light-colored, possibly white, garment. The legs are positioned in a way that suggests they are sitting or lying down on a wooden surface. Overlaid on the image are large, stylized green Japanese characters 'かほ' (Kaho) with white outlines, appearing twice. Below each character is a small red heart. The background is a warm, brown wooden texture.

いぼ

とかく
兎角
ちまた
巷は世知辛い
せちがら
ものじゃあつ…

…満足に…っ
 ゆあ **“湯浴み”** も叶わぬ
 み うえ 身の上とはっ…
 ♡

…仕方
あるまい…

ここは
わかれ
我が二肌
脱いでっ…

“湯女”を
務めてやると
するかのう…

…

…

…

…

れん、
れんれん、

れん、
れんれん、

ほお…れ
“恥垢すり”
じゃぞ…

グ
ぢぢぢ
ぢぢぢ

す
ぢぢぢ
ぢぢぢ

ぢぢぢ
ぢぢぢ
ぢぢぢ

…

…



ほおくれ
ほれ

ンぐええッ!?

!!

!!

!!

!!

!!

!!

へっぴんぽんぽん
へっぴんぽん

ぐふ...
ふう...
ちと、張り切り
すぎた...か
のう...っ

へっぴんぽん

へっぴんぽん

いッ...
いかんっ...
ま...
えんげ
嘘下、がつ...
ま...
ま...にあ...わっ...

へっぴんぽん
へっぴんぽん
へっぴんぽん

へっぴんぽん
へっぴんぽん







おっぱい

おっぱい

おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

いあああ~~~~~♡♡

お主ら
三人...♡
なんと
粘っ♡
つこい精を♡
放つんじゃあ...♡

♡♡♡

♡♡♡

上・下・外
から♡♡
延々
執拗に注がれて...♡

♡♡♡

下♡

あや
危うく...
溺れるところ
じゃったぞお...♡♡

♡♡♡

おあ~~~~~♡



しかも…
くふっ♡

「果てる時」まで
三人同時とは
のう〜…♡

なかよ
仲良きことは
美しき哉♡

ほれ、
お主ら
三人の相手は
あとでまた
してやるゆえ…

今は
ほか
「他の同胞」に
譲るのじゃ♡

みな
皆、魔羅に
恥垢を
たっぷりつけて
己が手番を
待っておるでな…っ

〜♡

〜♡

〜♡



おいしい♡
おいしい♡

おいしい♡
おいしい♡
おいしい♡

おいしい♡

おいしい♡
おいしい♡
おいしい♡

おいしい♡
おいしい♡
おいしい♡

おいしい♡
おいしい♡
おいしい♡

おいしい♡

くふふっ

またもや
“腔内”で…
固あ〜い魔羅が、
震えておる
のう…っ

!!

ちゅこ
ちゅこ

こちらでも、
我慢汁…が
滲み出て
きおった、し…

!!

!!

!!

うう〜

ならば…

こちらで…っ
“左手”の…
扱く、動きを
早め…れば…っ…

グ
ちゅこ

めちゅこ

すちゅこ

!!



おどろき

!!

—VIRGIN...—

!!

おどろき

おどろき

おどろき

!!

おどろき

もくろみ
目論見
どおり
じゃあ…っ

“遊戯”の
ようで
愉たの
しいのうっ…

てんやう

てんやう

てんやう

てんやう

てんやう

…どこまでも
すなお
素直で…
…純朴で…
…じゅんぽく

なんと



なんとっ...♡♡♡

♡...♡♡♡

びく...♡

びく...♡

びく...♡

びく...♡

♡...♡♡♡

♡...♡♡♡

♡...♡♡♡

ゴク...♡
ゴク...♡
ゴク...♡

あい
愛らしい...♡
者たち、よ...♡
...♡♡♡



ジュジュジュ...

ジュジュジュ...

ジュ...

ジュ...

ジュ...

ジュ...

ジュ...



.....♡♡♡.....

♡♡♡.....

すっ

♡♡♡.....

すっ

んーと

くふっ

うむうむ

三人揃って
“良い表情”を
しておるのう…

つぎもの
憑物が落ちた
ように
晴れ晴れとして
おるっ…

こうして
我がお主らと
いくど
幾度も
交合い…

心地良お〜く
吐精させれば
させるほど…

市井の女子が
安らかに暮らせる
という寸法じゃ…

つくづく…
やり甲斐のある
“役回り”じやのう…

お

ア



む？

なんじゃ…
まだ知らぬ顔が
ちらほら
おるのう…

まったく…
この「巢」には
何匹…
おるんじゃあ…？

ならば、ほれ
バトンタッチ
じゃ

そう、
隅におる
お主ら二人

お主らも…
われからだ
我の女体で
ゆるりと恥垢を
落とすがよい

時間は…
いくらでも
あるからのう…？

くっく…

